

第 232 回  
定例探鳥会

日 時 : 2006 年 4 月 9 日 (日)

天 候 : 晴

コース : 高来神社 化粧坂 水道山 湘南平 ( 地獄沢 高来神社)

風もなく暖かく、すっきりと晴れわたって春の盛りです。今回もレンジャク探しコースを歩きました。探鳥会を締めくくった後は恒例のお花見が待っているので、湘南平への足も軽いようです。例年より早く咲き始めたサクラもまだ多くの花が残り、芽吹き始めた新緑と重なって林の中が明るく感じます。

鳥の数が少なかった冬のシーズンをそのまま引き継いだように、今回も見られる鳥の姿は多くはありませんでしたが、サクラの花に集まるメジロ、大分上手になったウグイスのさえずり、小さな群れで移動するカワラヒワ、海に向かって飛び去るオバトなどが見られました。水道山では上空を通り過ぎた一羽のタカの識別をめぐる議論が沸きあがりましたが、皆さんの感じた特徴を総合してハチクマということになりました。

鳥合わせで探鳥会を終了した後、にぎやかにお花見を楽しみました。

解散後、ニリンソウの群落が見られるというので地獄谷を回って高来神社まで戻りました。一面に咲いているニリンソウは遠回りした期待を裏切らないものでした。

参加者

参加人数 44 名 (敬称略)

- |             |            |           |           |            |
|-------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 朝倉 輝美    | 2. 池野 由幸   | 3. 白田 仁志  | 4. 平塚 津矢子 | 5. 下倉 紘一   |
| 6. 八木 正     | 7. 石川 未知子  | 8. 西花 きよみ | 9. 鈴木 逸子  | 10. 高島 宣夫  |
| 11. 関野 靖子   | 12. 前田 治子  | 13. 国友 昭男 | 14. 片倉 暹  | 15. 伊藤 好子  |
| 16. 江藤 志津子  | 17. 佐藤 博和  | 18. 吉田 宣子 | 19. 小島 興一 | 20. 小島 キヌ子 |
| 21. 大坂 英樹   | 22. 大坂 聖子  | 23. 大坂 翔人 | 24. 大坂 研人 | 25. 山田 文則  |
| 26. 小野 肇    | 27. 古尾谷 七郎 | 28. 古賀 勝秋 | 29. 別所 三郎 | 30. 高崎 広   |
| 31. 関谷 育雄   | 32. 関谷 昂   | 33. 松本 鈴子 | 34. 松下 弓子 | 35. 小谷 茂雄  |
| 36. 南 博     | 37. 南 那津子  | 38. 片倉 義人 | 39.(田端 裕) | 40.(金子 典芳) |
| 41.(内山 規矩雄) | 42.(岩佐 昌夫) |           |           |            |

探鳥犬 : 43. 大坂 しーま、44. 片倉 ノディー

見聞きした鳥

種類数 27 種 (sp を含む)

- |             |             |            |          |          |
|-------------|-------------|------------|----------|----------|
| 1. ハチクマ     | 2. トビ       | 3. オオタカ    | 4. コジュケイ | 5. キジバト  |
| 6. アオバト     | 7. ドバト      | 8. ヒメアマツバメ | 9. コゲラ   | 10. アオゲラ |
| 11. ツバメ     | 12. イワツバメ   | 13. ハクセキレイ | 14. ヒヨドリ | 15. ツグミ  |
| 16. ウグイス    | 17. キビタキ    | 18. シジュウカラ | 19. ヤマガラ | 20. メジロ  |
| 21. アオジ     | 22. カワラヒワ   | 23. シメ     | 24. スズメ  | 25. ムクドリ |
| 26. ハシボソガラス | 27. ハシブトガラス |            |          |          |

参考 : ウミネコ (湘南平から海を遠望して観察された)

# もうすぐ開幕 ～ 企画展「アオバトのふしぎ」

先月号でも紹介した大磯町郷土資料館の企画展『アオバトのふしぎ』が5月28日からスタートします。展示の詳細が決まりましたのでお知らせします。

展示の概要（前期展示：5月28日～6月25日、後期展示：7月4日～7月30日）

## 【前期・後期】

天然記念物指定までの経緯とその後の経過

指定に至った経緯、指定後の照ヶ崎・アオバトの状況、近年のこまたんの研究成果などを紹介

アオバトというハト・世界の中の照ヶ崎

アオバトの世界分布・国内分布を図示し、アオバトにとって照ヶ崎の岩礁はいかなるものかを解説

ハト類の分類

剥製と鳴き声でアオバト・キジバト・ドバトの違いを紹介

巻島克之氏のアオバトの絵画

山科鳥類研究所 所長賞受賞作品「大磯町照ヶ崎海岸のアオバト」ほか同氏の作品を展示

## 【前期のみ】

なぜ海水を飲むのか？

なぜ海水を吸飲するのか、海水以外の塩分補給はどうしているのかといった謎に迫る

アオバト研究史

シーボルトから始まった先人たちの研究の変遷を紹介

## 【後期のみ】

アオバトの暮らし

近年わかってきたアオバトの一年を通した暮らしを紹介

アオバト民俗学

各地方でのアオバトの呼び名、アオバトにまつわる生活伝承や民話を紹介

アオバトの文献記録

古文書に記載されているアオバトの姿、呼び名などを紹介

今月末からのスタートに向けてこまたんの総力を挙げて準備作業に取り掛かっています。お手伝いいただける方大歓迎ですので声をおかけください。また大勢の方のご来場をお待ちしています。

会場：大磯町郷土資料館 入館無料

会期：2006年5月28日(日)から7月30日(日) 9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：毎週月曜日(7月17日は除く)、毎月1日、祝日の翌日、燻蒸期間中

燻蒸期間(予定) ... 6月26日～7月3日

会期中の休館日 ... 5/29、6/1、6/5、6/12、6/19、6/26～7/3、7/10、7/18、7/24

アクセス：JR 東海道線・大磯駅下車

バス ... 二宮駅行・国府津駅行・湘南大磯住宅行で「城山公園前」下車、徒歩5分

徒歩 ... 30分(大磯駅から約2km)

関連行事：アオバト観察会 ... 照ヶ崎海岸にて5月28日(日)、6月25日(日)、7月30日(日)

午前7時～9時 実施時間内に自由に参加 雨天決行

ミュージアムトーク ... 郷土資料館 研修室 6月25日(日) 午後1時～3時

定員70人 事前の申し込みは不要です

アオバト探検隊がお話と映像で「アオバトのふしぎ」を語ります

## 雨にも負けない市民探鳥会

4月16日(日)は市民探鳥会を小雨の中で敢行。最少人数記録(8名)でした。

小雨の振る中、集合地点の東の池に時間前に集まったのは、こまたんメンバー6名だけでした。すぐに天候が回復する期待は低く1名が帰宅し、残った5人も解散しようかと話していたところに、お客様(ご両親と新小学1年生の女の子の3名)がやってきたのです。女の子が雨にも係わらず行きたいというので来た、とのこと。これに応えないわけにはいきません。



雨もあってなかなか鳥に逢えない分、足元に咲く草花のお話でカバー。ニリンソウもちゃんと花を咲かせて待っていてくれました。雨に濡れた草花はいつもよりもグッと美しく見えました。

期待も空しく雨が止まないで、鷹取神社からは南斜面を下って直接東の池に戻るコースを取りました。その下りの途中で「キジの」らしき鳥が飛び立つところを目撃。すぐ後に「ドドドッ」と幌打ちが聞こえ、「ヤマドリの」に決定です。雨の中を頑張る私たちに素晴らしいプレゼントでした。

ほとんど最後まで傘を差したままで、おまけに気温も上がらず、後悔させてしまうかと心配しましたが、その子は雨の中をスキップしたり、草花の説明を聞いて花の名前を覚えたりして、最後には「楽しかった!」と感想を一言。私たちには何よりのご褒美でした。また有望な”こまたにあん”の登場ともいえるかも…。夕方はお約束の反省会。参加できなかった人や久しぶりの人も集まって、にぎやかに楽しく反省ができました。

見聞きした野鳥(29種)

アオサギ、コサギ、カルガモ、コジュケイ、ヤマドリ、キジバト、ドバト、コゲラ、アオゲラ、ツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ミソサザイ、ツグミ、ウグイス、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、メジロ、ホオジロ、アオジ、カワラヒワ、シメ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ガビチョウ

### 【お知らせ】

#### 定例カウント調査

吉沢 & 土屋 2006年6月3日(第1土曜日)

鷹取山 2006年6月10日(第2土曜日)

**4月から集合時間が変わっています。参加される方はご注意願います。**

午前6時に高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合、車で移動します。または6時15分までに、第1土曜日は松岩寺駐車場、第2土曜日は東の池に直接来られても結構です。参加の連絡は不要ですが、いずれも時間が来れば出発してしまいますので、時間厳守をお願いします。午前中に解散。雨天中止。

#### 問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

## 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

### 照ヶ崎海岸のアオバト飛来状況

ゴールデンウィークにあわせて照ヶ崎にアオバトが姿を見せ始めました。こまたんメンバーによる初認は4月29日です。11時頃に4羽が岩場から飛び立つところが目撃されました。その後も表のように連日観察されています。

日付	天気	観察時間		飛来回数	飛来数				瞬間最大
		開始	終了				不明	合計	
5/1		5:50	10:00	2	-	-	16	16	8
5/2		5:20	8:00	7	-	-	60	60	14
5/3		4:00	9:30	1	-	-	1	1	1
5/4		4:50	9:15	8	-	5	12	17	4
5/5		4:45	10:00	3	1	2	9	12	7

海水吸飲の初認は5月1日です。地元の方から4月19日に1羽が来たという情報も届いています。

### 花水川・平塚大橋付近のサギねぐら調査

観察日	天気	アオサギ	ダイサギ	チュウサギ	コサギ	ゴイサギ	サギ合計	ムクドリ
4/3		1	0	0	0	0	1	0
4/14		0	0	0	0	0	0	0
4/25		0	0	0	0	0	0	少数
5/7		0	1	0	6	1	7	0

### その他の野鳥情報（夏鳥初認特集）

センダイムシクイ：4/12 平塚市吉沢、1羽、さえずり

ヤブサメ：4/12 平塚市吉沢、1羽、さえずり

コチドリ：4/13 花水川、1羽

コムクドリ：4/18 河内川、各1羽。

クロツグミ：4/18 鷹取山、1羽、高木の梢でさえずっていた。4/19 谷戸川でさえずりを聞いた

オオルリ：4/18 鷹取山、1羽、高木の上を移動しながらさえずっていた

ジュウイチ：4/18 大磯町生涯学習館付近、1羽、梢で5、6声ほど鳴いた後、東側に飛び去る

コマドリ：4/19 大磯町谷戸川、1羽がさえずっていた

キビタキ：4/23 平塚市吉沢、1羽のさえずりが聞かれた

ミゾゴイ：5/2 鷹取山、1羽、日之宮山への登り道の途中で枝にとまっていた

ヒレンジャク：5/5 平塚市吉沢、65羽、松岩寺上の高台でサクラの木に群れでとまっていた

サンショウクイ：5/5 湘南平・子供の森、10羽、スギの梢付近で鳴き声、鳴きながら飛び出し東へ飛び去る

コルリ：5/6 大磯町高来神社、1羽、東側の高木の中でさえずっていた

エゾムシクイ：5/6 平塚市土屋、1羽、遠藤原へ出る手前の谷でさえずっていた

次回の定例探鳥会は2006年6月11日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第231号 / 5月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>